

第5回「地震国における減災研究に関する国際シンポジウム」を開催します。  
ーリアルタイム監視システム、シミュレーション、観測と教育についてー

1. 日 時 令和2年12月11日(金) 10:00~15:55

2. オンライン講演 事前申込みによるライブ配信視聴 (Q&A あり)  
お申込み先 <https://form.run/@20201211>



3. モニタリング会場 香川大学幸町キャンパス オリーブスクエア多目的ホール (開場 9:30 定員 40 名)  
お申込み先 TEL : 087-864-2544, FAX : 087-864-2549

4. プログラム (※本国際シンポジウムは英語発表です。同時通訳はございません。)

10:00 開会挨拶 香川大学 副学長 徳田雅明

10:05-12:45 第一部 (座長 : 香川大学 長谷川修一)

- ・『新しい日常と強靱化社会』  
香川大学 金田義行
- ・『台湾北部 Tatun 火山群における火山活動のモニタリング』  
台湾 中央気象局 Hsin-Chieh Pu
- ・『台湾嘉義地域における浅層 S 波速度構造と地震動シミュレーション』  
台湾 国立中正大学 Huey-Chu Huang
- ・『空中電磁探査による比抵抗データと地形データを用いた地震時斜面崩壊危険度評価手法の開発』  
香川大学 野々村敦子
- ・『ペルーの早期警報システム』(ビデオ)  
ペルー 国家防災庁 Cruz Maria Justina Amable Tomiyama

13:40~15:50 第二部 (座長 : 香川大学 ジェレン オゼル ソズディンレル)

- ・『2018 年のパル地震から学ぶ教訓』  
インドネシア バンドン工科大学 Irwan Meilano
- ・『緊急事態管理における意思決定 : 学んだ教訓と最良の事例』  
ネパール トリブバン大学附属サマルパンアカデミー ICMS Ram Thapaliya
- ・『トルコにおける地震リスク決定の地震ネットワークの貢献とコミュニティのレジリエンス』  
トルコ ボアジチ大学 Dogan Kalafat
- ・『津波エネルギーの推定に対する節面間の選択の影響』  
ロシア モスクワ大学 Anna V. Bolshakova
- ・『アウターライズ (海溝外側隆起) 地震によって励起された分散津波の 2D および  
3D シミュレーションの比較研究』  
ロシア モスクワ大学 Kirill Sementsov

15:50 閉会挨拶 香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 機構長 吉田秀典

5. 主催 香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 共催 香川大学インターナショナルオフィス

6. お問い合わせ先  
香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構  
TEL : 087-864-2544, FAX : 087-864-2549, E-mail : [kikikanri@kagawa-u.ac.jp](mailto:kikikanri@kagawa-u.ac.jp)  
HP : <https://www.kagawa-u.ac.jp/iecms/>